

県立こころの医療センター事業会計
 令和元年度和歌山県立こころの医療センター事業会計補正予算実施計画
 収益的収入及び支出
 収 入

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 病院事業収益	1 医 業 収 益		千円 2,306,775	千円 8,472	千円 2,315,247	
		1 入 院 収 益	1,294,611	△31,973	1,262,638	
		2 外 来 収 益	1,163,892	△45,905	1,117,987	
	2 医 業 外 収 益		127,249	13,932	141,181	
		1 他 会 計 負 担 金	1,012,164	40,445	1,052,609	
		2 長 期 前 受 金 戻 入	647,551	39,224	686,775	
		15,744	1,221	16,965		

支 出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 病院事業費用	1 医 業 費 用		千円 2,132,440	千円 8,629	千円 2,141,069	
		1 病 院 経 営 費	2,061,262	12,758	2,074,020	
			1,882,669	7,280	1,889,949	給料 △5,504 手当 5,134 賞与引当金繰入額 △2,560 報酬 1,050 法定福利費 △499 材料費 11,144

		2減 価 償 却 費	178,014	5,478	183,492	消耗品費 2,100 賃借料 △48 諸費 △3,537
	2医 業 外 費 用		71,078	△4,129	66,949	器械備品減価償却費 2,710 車輛減価償却費 685 リース資産減価償却費 2,083
		1 支払利息及び企業債 取扱諸費	62,878	△29	62,849	
		2 雑 損 失	8,200	△4,100	4,100	

資本的収入及び支出
収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1資本的収入			千円 393,538	千円 △36,105	千円 357,433	
	1企業債		54,800	△4,000	50,800	
		1企業債	54,800	△4,000	50,800	
	2他会計負担金		306,556	77	306,633	
		1他会計負担金	306,556	77	306,633	
	3国庫補助金		32,182	△32,182	—	
		1国庫補助金	32,182	△32,182	—	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1資本的支出			千円 435,301	千円 △36,105	千円 399,196	
	1建設改良費		89,702	△36,105	53,597	
		1病院増改築工事費	64,364	△36,105	28,259	

令和元年度和歌山県立こころの医療センター事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

千円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	174,278
減価償却費	183,492
貸倒引当金の増加	315
引当金の減少	△3,901
長期前受金戻入額	△16,965
支払利息	62,849
未収金の増加	△19,243
貯蔵品の増加	△1,489
未払金の減少	△13,050
その他流動負債の増加	<u>98</u>
小計	366,384
利息の支払額	<u>△62,849</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	303,535

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△35,267
一般会計からの繰入金による収入	<u>2,047</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,220

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	50,800
企業債の償還による支出	△345,598

一時借入金による収入	50,000
一時借入金の償還による支出	△50,000
リース債務の返済による支出	<u>△2,315</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△297,113
資金増減額	△26,798
資金期首残高	<u>75,427</u>
資金期末残高	48,629

令和元年度和歌山県立こころの医療センター事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

	千円	千円	千円	千円
	資	産	の	部
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地			26,876	
ロ 建物	7,383,241			
建物減価償却累計額	<u>△4,648,410</u>		2,734,831	
ハ 構築物	619,345			
構築物減価償却累計額	<u>△361,890</u>		257,455	
ニ 器械備品	567,221			
器械備品減価償却累計額	<u>△387,867</u>		179,354	
ホ 車輜	7,886			
車輜減価償却累計額	<u>△4,698</u>		3,188	
ヘ リース資産	17,145			
リース資産減価償却累計額	<u>△8,641</u>		<u>8,504</u>	
有形固定資産合計				3,210,208
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権			<u>135</u>	
無形固定資産合計				<u>135</u>
固定資産合計				3,210,343

負債合計			<u>4,313,761</u>
6 資本金	資本の部		64,213
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額		<u>2,500</u>	
資本剰余金合計			2,500
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処理欠損金		<u>880,445</u>	
利益剰余金合計			<u>△880,445</u>
剰余金合計			<u>△877,945</u>
資本合計			<u>△813,732</u>
負債資本合計			<u>3,500,029</u>

注 記

I. 重要な会計方針に関する注記

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産（貯蔵品）は、最終仕入原価法による低価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

（1）有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建 物 39年

3 引当金の計上方法

（1）退職給付引当金

職員の退職手当の支給は一般会計で負担するため、計上していない。

（2）賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

（3）貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込み方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

該当なし。

Ⅲ. 予定貸借対照表等に関する注記

- ・企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債については、一般会計が負担する。

Ⅳ. セグメント情報に関する注記

該当なし。

Ⅴ. 減損損失に関する注記

該当なし。

Ⅵ. リース契約により使用する固定資産に関する注記

- ・長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

短期リース債務 2,228,004円

長期リース債務 6,195,050円

Ⅶ. 重要な後発事象に関する注記

該当なし。

Ⅷ. その他の注記

該当なし。